

第五次太宰府市総合計画  
～歴史とみどり豊かな文化のまち～

第 1 期実施計画書

【平成 23 年度～平成 25 年度】

平成 23 年 6 月

太宰府市総務部経営企画課

# < 目 次 >

## ◆実施計画の概要

1. 実施計画策定の目的	.....	1
2. 第1期実施計画の期間と内容	.....	2
3. 実施計画表	.....	3

## ◆第1期実施計画（施策）

1. 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり	.....	4-7
2. 安全で安心して暮らせるまちづくり	.....	8-9
3. 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり	.....	10-13
4. 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり	.....	14-16
5. 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり	.....	17-19
6. 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり	.....	20-21
7. 市民と共に考え共に創るまちづくり	.....	22-23

## ◆第五次太宰府市総合計画施策体系（実施計画）.....24-25

## ◆財政計画概要 .....26-27

## ◆ 実施計画の概要

### 1. 実施計画策定の目的

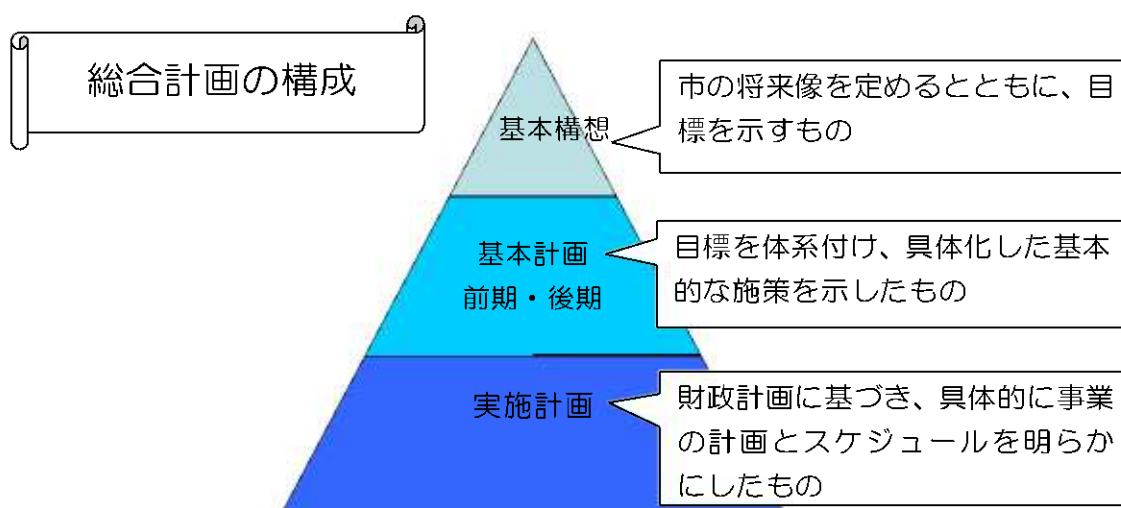
本市は第五次太宰府市総合計画において、長期的な将来像を「歴史とみどり豊かな文化のまち」と設定し、十年後の目指すべきまちの姿を  
 「生きがいと尊厳を持ち安全で安心して暮らせる福祉と教育のまち」  
 「快適な生活空間と自然とが共生する環境にやさしいまち」  
 「地域の特色と豊かな資源を活かした魅力と活気あふれるまち」  
 を掲げています。

これらを実現するために、2つのまちづくりの理念を「協働のまちづくり～みんなが幸せになるために、みんなで考え、みんなで実現すること～」  
 「太宰府らしさを活かしたまちづくり～まるごと博物館（まちぐるみ歴史公園）～」とし、より具体的に実現していくため7つの柱を目標としました。

- (1) 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり
- (2) 安全で安心して暮らせるまちづくり
- (3) 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり
- (4) 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり
- (5) 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり
- (6) 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり
- (7) 市民と共に考え共に創るまちづくり

本実施計画は、第五次総合計画に定められた施策・基本事業の中で、各部署において積極的に取り組む事業について具体的に示すものです。

そして、第五次総合計画の実現を目指し、基本計画において定められた施策をその緊急度、行財政事情等を勘案し、計画的に実施していくために策定するものです。



2. 第1期実施計画の期間及び内容

(1) 実施計画期間…平成23年度～平成25年度（3か年）

計画の期間は3か年とし、次年度以降は社会経済情勢や市民ニーズ、事業の優先度、財政状況などに応じてローリング方式として、毎年度、柔軟に見直し、調整などを行っていきます。

(2) 実施計画内容…第五次総合計画実現に向けた主要な施策・基本事業のうち各部署において重点的に取り組む事業

予算が伴わないものでも、施策の成果を達成する事業についても、計画として掲げています。

なお、正規職員の人件費は事業費の中に含んでいません。また、原則、計画期間は第五次総合計画の最終年度（平成32年度）までとしています。

また、各施策の成果指標は第五次総合計画前期基本計画の目標である平成27年度としています。

更に、本市で取り組んでいます行政評価制度と連携させながら、実施計画の見直し等を行います。

【参照】第五次総合計画スケジュール

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
基本構想[10年] H23～H32.3.31	→									
基本計画 [前期5年/後期5年]	→					→				
実施計画 [ローリング方式：3か年]	→			→			→			
第1期：H23～H25	→									
第2期：H24～H26		→								
第3期：H25～H27			→							

※第1期実施計画は、前期基本計画において策定しています。

## 3. 実施計画表

第五次総合計画前期基本計画 第1期実施計画（目標ごとの事業費）

（単位：千円）

計画項目（目標）		実施計画期間事業費見込			3か年事業費 合計
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	
1	健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり	1,322,681	1,278,235	1,291,753	3,892,669
2	安全で安心して暮らせるまちづくり	658,150	700,780	732,865	2,091,795
3	豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり	467,986	798,228	2,150,952	3,417,166
4	人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり	696,535	781,906	872,705	2,351,146
5	魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり	2,617,860	2,500,364	2,000,141	7,118,365
6	歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり	729,612	738,665	745,650	2,213,927
7	市民と共に考え共に創るまちづくり	249,115	257,841	201,001	707,957
合 計		6,741,939	7,056,019	7,995,067	21,793,025

財源内訳		実施計画期間事業費見込			3か年事業費 合計
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源内訳 （公営企業以外）	国庫支出金	465,563	557,524	1,095,305	2,118,392
	県支出金	272,972	186,622	188,793	648,387
	地方債	1,165,410	1,254,063	1,950,346	4,369,819
	その他	343,087	353,144	359,320	1,055,551
	一般財源	2,491,129	2,771,974	3,033,043	8,296,146
合計（公営企業以外）		4,738,161	5,123,327	6,626,807	16,488,295
財源内訳 （公営企業分）	国庫支出金	140,021	199,000	244,500	583,521
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	399,800	362,900	319,700	1,082,400
	その他	835,709	741,632	94,400	1,671,741
	事業収益	628,248	629,160	709,660	1,967,068
合計（公営企業分）		2,003,778	1,932,692	1,368,260	5,304,730
総 合 計		6,741,939	7,056,019	7,995,067	21,793,025

※平成23年度予算には、平成22年度予算繰越分を含んでいます。

◆ 第1期実施計画（施策）

目標1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり

<b>施策01</b>	<b>子育て支援の推進</b>			
基本方針	子育て家庭への支援及び保育サービスの充実を図り、子どもが健やかに育つことができる社会、親が安心して子どもを産み育てることができるまちづくりを推進する。			
進捗状況	太宰府市子育て支援センターを設置し、広場、講座などの子育て支援事業を展開しているほか、病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業など実施している。また、市内に9か所の保育所(園)があるが、入所希望者が増加しており、待機児童が発生している。学童保育所を10か所を設置している。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	子育てをしやすいと感じる保護者の割合	52.6%	70.0%
	指標2	認可保育所入所希望者のうち入所できない児童数	93人	0人

実施計画	地域子育て支援拠点事業 (単位：千円)					
事業概要	育児不安や孤立感を感じている保護者に対して、様々な子育て支援事業を展開する。また、保育所や地域が実践する子育て事業を支援する。					
事業年度	平成18年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部子育て支援課	事業費計	10,685	10,629	10,629	31,943

実施計画	ファミリー・サポート・センター事業 (単位：千円)					
事業概要	ファミリー・サポート・センター事業の充実を図り、地域において安心して子供を育てることができる環境づくりを進める。					
事業年度	平成17年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部子育て支援課	事業費計	4,688	4,538	4,538	13,764

実施計画	家庭児童相談事業 (単位：千円)					
事業概要	児童虐待の防止のために、家庭児童相談事業の充実を図るとともに、民生委員・児童委員との連携に努める。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部子育て支援課	事業費計	2,612	2,612	2,612	7,836

実施計画	保育サービス事業 (単位：千円)					
事業概要	児童・保護者の多様なサービスに可能な限り対応できるよう、保育サービスの充実を図っていく。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部子育て支援課	事業費計	1,046,951	1,008,499	1,025,724	3,081,174

<b>施策02</b>	<b>高齢者福祉の推進</b>			
基本方針	地域、NPO（法人）・ボランティア団体、事業所などと連携し、高齢者が健康で、尊厳と生きがいを持ちながら、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるようなまちづくりを推進する。			
進捗状況	高齢者の生きがいづくりのため、長寿クラブ活動、サロン活動へ支援している。また、健康増進のためのいきいき元気教室を開催している。介護予防対策のため、学官協働研究（九大健康科学センターと共同研究）を実施している。高齢者の総合相談窓口として地域包括支援センターを設置している。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	生きがいを感じている高齢者の割合	80.7%	85.0%
	指標2	高齢者福祉サービスが充実していると感じる市民の割合	24.9%	35.5%
	指標3	要介護認定率	14.8%	14.0%

実施計画	介護予防対策に関する調査研究事業 (単位：千円)					
事業概要	九州大学健康科学センターと共同で、高齢者の閉じこもりなどについて、実態調査及び追跡調査を行い、対策を講じる。					
事業年度	平成21年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部高齢者支援課	事業費計	3,157	3,157	0	6,314

実施計画	緊急通報装置給付事業 (単位：千円)					
事業概要	緊急通報装置を65歳以上単身高齢者に支給し、急病や災害時の際の迅速かつ適切な対応を図る。					
事業年度	平成6年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部高齢者支援課	事業費計	9,631	9,631	9,631	28,893

実施計画	給食サービス事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	65歳以上単身高齢者のみの世帯、又は心身の障がい、老衰、傷病などの理由で買物や調理などが困難な方（世帯）に対して、専門の調理業者に委託して弁当配達などを行う。					
事業年度	平成17年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部高齢者支援課	事業費計	3,200	3,200	3,200	9,600

実施計画	老人憩いの場補助事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	高齢者が集える場の整備を区自治会において促進するために、その建物の新築、増改築及び補修にかかる経費を補助する。					
事業年度	平成9年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部高齢者支援課	事業費計	4,000	4,000	4,000	12,000

実施計画	プラチナパソコン教室事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	60歳以上のパソコン初心者を対象に、運営ボランティア団体が講師となって、パソコン教室を開催する。					
事業年度	平成16年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部高齢者支援課	事業費計	372	372	372	1,116

実施計画	介護予防・生きがい活動支援事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	地域において、介護予防・生活支援などを行うボランティア団体に対して、活動費を補助する。					
事業年度	平成13年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部高齢者支援課	事業費計	2,400	3,000	3,600	9,000

実施計画	成年後見制度利用支援事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	社会福祉協議会と共催事業として、成年後見開始に要する経費及び後見人等の費用を補助する。 【介護保険特別事業特別会計】					
事業年度	平成13年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部高齢者支援課	事業費計	1,358	1,358	1,358	4,074

**施策03 障がい者福祉の推進**

基本方針	障がいのある人もない人も、共に暮らせる人権と福祉のまちづくりの実現を推進する。				
進捗状況	平成19年に策定した太宰府市障害者プラン及び障害福祉計画の見直しを行う。 障がいの早期発見や療育を行うために、就学前からの相談体制やネットワークづくりが課題となっている。				
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)	
	指標1	障がい福祉サービスが充実していると感じる市民の割合	23.5%	33.0%	

実施計画	障がい福祉計画等策定事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	障がい者の自立支援のための障がい福祉計画を策定する。					
事業年度	平成23年度～平成23年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部福祉課	事業費計	3,613	0	0	3,613

実施計画	地域活動支援センター事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	障がいによって働く事が困難な障がい者の日中の活動をサポートし、就労支援を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部福祉課	事業費計	1,500	1,500	1,500	4,500

実施計画	療育相談事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	就学前に障がいを早期発見し、障がいの軽減と適切な発達を図るための相談業務及び医療専門家によるアドバイスができるよう整備する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部福祉課	事業費計	12,675	11,598	10,598	34,871

<b>施策04</b>	<b>地域福祉の推進</b>				
基本方針	地域と行政が共に支えあい、すべての人が地域社会で安心して暮らすことができる、ここに住んでよかった、住み続けたいと思える福祉のまちづくりを目指す。				
進捗状況	平成17年度に太宰府市地域福祉計画を策定し、福祉のまちづくりの実現に向けて活動をしている。社会の情勢により失業などの問題も大きくなってきている。				
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)	
	指標1	地域の福祉活動が活発に行われていると感じる市民の割合	29.6%	50.0%	

実施計画	地域福祉計画策定事業 (単位:千円)					
事業概要	地域福祉を総合的に推進するための根幹となる、地域福祉計画を策定する。 【平成22年度繰越事業】					
事業年度	平成23年度～平成23年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部福祉課	事業費計	2,198	0	0	2,198

<b>施策05</b>	<b>生涯健康づくりの推進</b>				
基本方針	市民一人ひとりが健康的に生活できる環境づくりとともに、ニーズに対応した支援の充実を図り、生涯を通じた健康づくりを推進する。				
進捗状況	市民の健康への関心がますます高まってきているが、市内の特定健診の結果からは、おおむね4割が生活習慣病治療中となっている現状である。				
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)	
	指標1	健康状態が良好な市民の割合	77.0%	80.0%	
	指標2	健康増進に取り組んでいる市民の割合	53.5%	60.0%	

実施計画	がん検診事業 (単位:千円)					
事業概要	日本の死亡原因の第一位となっている「がん」を早期に発見し、健康を守るとともに、医療費負担の軽減を図る。(胃がん、乳がん、子宮がん、大腸がん、肺がん、前立腺がんの検診)					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	21,827	21,827	21,827	65,481

実施計画	ヒブ (b型インフルエンザ菌) ワクチン接種事業 (単位:千円)					
事業概要	乳幼児を対象に、ヒブ (b型インフルエンザ菌) による細菌性髄膜炎を予防するワクチンの接種を行う。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	26,341	26,341	26,341	79,023

実施計画	小児用肺炎球菌ワクチン接種事業 (単位:千円)					
事業概要	乳幼児を対象に、肺炎球菌による細菌性髄膜炎を予防するワクチンの接種を行う。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	38,739	38,739	38,739	116,217

実施計画	子宮頸がん予防ワクチン接種事業 (単位:千円)					
事業概要	中学1年生から高校1年生までの女子学生を対象に、子宮頸がんの原因であるヒトパピローマウイルス感染の予防するワクチンの接種を行う。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	37,784	37,784	37,784	113,352

実施計画	妊婦健康診査事業 (単位:千円)					
事業概要	妊婦健診に対する補助を行うとともに、母乳を介して母子感染する成人T細胞白血病やHTLV-1関連脊髄症の健診補助を行う。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	79,603	79,603	79,603	238,809

実施計画	こんにちは赤ちゃん訪問事業 (単位:千円)					
事業概要	保健師・助産師が中心となり、子育て支援センターの職員とともに、生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、育児等に対する様々な不安や悩み相談に応じ、子育て支援の情報等を提供する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	3,401	3,401	3,401	10,203



実施計画	地域健康づくり推進事業 (単位：千円)					
事業概要	地域住民の自主的な健康づくり事業に対する支援を行う。また、健康推進員や食生活推進員の育成を行い、地域の健康づくりを支援する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	1,989	1,989	1,989	5,967

実施計画	保健計画策定事業 (単位：千円)					
事業概要	市民の健康増進の総合的な推進を図るための基本的方針を策定する。					
事業年度	平成23年度～平成25年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	0	500	350	850

<b>施策06</b>	<b>社会保障の適正な運営</b>					
基本方針	市民が健康で安心して生活が営むことができるよう、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、介護保険、生活保護の各制度の健全かつ適正な運営を行う。					
進捗状況	高齢者の増加、医療技術の高度化、疾病構造の変化等を背景に医療費は増加傾向にあり、年金制度維持の方策が模索されている状況である。市民の安心を確保するために、制度の周知は当然のこと、サービス整備を行っていく。					
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)		
	指標1	特定健康診査受診率	23.0%	65.0%		
	指標2	生活保護者の自立支援の達成率	0.0%	10.0%		

実施計画	特定健康診査未受診者対策事業 (単位：千円)					
事業概要	受診率向上のための対策及び医療費の抑制のために、特定健診の対象者に対して、継続的受診勧奨を行い、重症化を予防し、医療費の削減を行う。 【国民健康保険事業特別会計】					
事業年度	平成23年度～平成25年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部国保年金課	事業費計	957	957	957	2,871

実施計画	生活保護受給者就労支援事業 (単位：千円)					
事業概要	生活保護受給者の内、就労可能な人を対象に就労支援相談を受けたりして、就労意欲の高揚を図る。					
事業年度	平成23年度～平成25年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部福祉課	事業費計	3,000	3,000	3,000	9,000

目標2 安全で安心して暮らせるまちづくり

<b>施策07</b>	<b>防災・消防体制の整備充実</b>			
基本方針	防災・消防体制の整備充実を図るとともに、市民への防災・防火の啓発などを行い、災害などに強いまちづくりを推進する。また、被災者に対する支援体制を構築する。			
進捗状況	突然の集中豪雨等、予測できないような災害が発生することが想定される中、市民の安全確保のため、防災や消防体制の整備を推進していく必要がある。 平成17年に策定した「安全安心のまちづくり推進条例」に基づき、安心・安全なまちづくりを目指す。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	自主防災組織数	11区自治会	44区自治会
	指標2	火災発生件数	21件	10件
	指標3	日頃から災害に備えている市民の割合	47.4%	60.0%

<b>実施計画</b>	<b>自主防災組織育成事業</b> (単位：千円)					
事業概要	防災専門官を中心に、地域との協働による主体的な自主防災組織の立ち上げ、育成を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	2,438	2,438	2,438	7,314

<b>実施計画</b>	<b>コミュニティ無線整備事業</b> (単位：千円)					
事業概要	災害等の早期避難の呼びかけや市の情報伝達等のため、コミュニティ無線の整備を行う。					
事業年度	平成18年度～平成31年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	9,939	9,939	9,939	29,817

<b>実施計画</b>	<b>筑紫野太宰府消防組合負担金事業</b> (単位：千円)					
事業概要	筑紫野市と当市の二市で設置している筑紫野太宰府消防組合の整備充実を行うために負担金を支出する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	603,739	630,869	678,454	1,913,062

<b>実施計画</b>	<b>消防車両整備事業</b> (単位：千円)					
事業概要	地域の消防力を維持するために、消防団の計画的な車両整備を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	0	15,500	0	15,500

<b>実施計画</b>	<b>救急医療体制事業</b> (単位：千円)					
事業概要	休日、夜間の救急医療体制の整備を行い、急な疾病等に対し早急に対応できる体制を整備する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	健康福祉部保健センター	事業費計	16,027	16,027	16,027	48,081

<b>施策08</b>	<b>防犯・暴力追放運動の推進</b>			
基本方針	市民の安全を守るため、警察、消防、ボランティア団体（住民、企業、団体を含む）などと連携し、地域の防犯意識の高揚と犯罪抑止機能の向上を図るとともに、暴力追放に取り組む。			
進捗状況	平成19年より「筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会」が設置され、地域全体の防犯意識を高める取組として、防犯パトロールを実施している。更に、地域住民との協働による防犯、暴力追放の取組を進めていく。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	刑法犯認知件数	1,164件	800件
	指標2	街灯犯罪発生件数	728件	500件

<b>実施計画</b>	<b>防犯対策推進事業</b> (単位：千円)					
事業概要	防犯専門官による日々の防犯パトロールや校区・自治会主体の地域住民による防犯パトロール、児童生徒の登下校時の見守り等の活動を支援するとともに、暴力追放運動の推進を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	3,831	3,831	3,831	11,493

<b>施策09</b>		<b>交通安全対策の推進</b>				
基本方針	道路交通安全施設の整備改善を進め、正しい交通ルールの啓発や交通マナーの向上を推進し、交通安全意識の高揚を図る。					
進捗状況	市内の史跡・名所等への観光客が数多く訪れる等、自動車交通量は増加している。交通事故発生状況も年々増加傾向にあり、特に筑紫地区は全国平均を上回っている状況である。					
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)		
	指標1	交通事故発生件数(うち高齢者)	675件 (128件)	500件 (100件)		

<b>実施計画</b>		<b>交通安全対策啓発事業</b>					(単位:千円)
事業概要	交通安全指導員をはじめ、多方面から交通安全教育、交通安全にかかる啓発活動を充実させていく。						
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計	
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	1,304	1,304	1,304	3,912	

<b>実施計画</b>		<b>交通安全施設整備事業</b>					(単位:千円)
事業概要	交通事故を未然に防ぐために、ガードレール、カーブミラー、交差点サイン、外側線等の整備を行う。						
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計	
担当部署	建設経済部建設産業課	事業費計	19,850	19,850	19,850	59,550	

<b>施策10</b>		<b>安全な消費生活の推進</b>				
基本方針	消費者が安心して安全で豊かな消費生活を営むことができるよう、「消費者安全法」に基づき、消費生活における被害の発生、拡大の防止のために、消費者事故などの情報提供や相談窓口体制の充実を図る。					
進捗状況	消費生活相談窓口や多重債務無料相談を設置し、広報紙へ関連記事を掲載しているが、近年は社会環境の変化と共に手口も多様化しており、体制の充実が求められている。					
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)		
	指標1	この1年間に消費生活に関する不安を感じたりトラブルを受けた市民の割合	17.30%	15%		

<b>実施計画</b>		<b>消費生活相談業務</b>					(単位:千円)
事業概要	消費者が抱える様々なトラブルに対し、消費者生活相談員を設置し、適切な助言を行う。						
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計	
担当部署	建設経済部建設産業課	事業費計	1,022	1,022	1,022	3,066	

目標3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり

<b>施策11 人権を尊重するまちづくりの推進</b>				
基本方針	一人ひとりの人権が尊重され、共に生き、共に支え合うことができる地域社会を目指し、人権尊重の視点をあらゆる施策に生かした取組を総合的に進める。			
進捗状況	今日もなお、部落差別、女性差別、子どもや高齢者、外国人に対する差別など人権問題が発生している。また、急激なネット環境の進展などにより新たな人権侵害が発生してきている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	この1年間に人権侵害を受けたことがある市民の割合	2.8%	1.0%
	指標2	同和問題をはじめあらゆる人権が尊重されていると感じる市民の割合	80.3%	90.0%

<b>実施計画 同和問題市民講演会</b> (単位:千円)						
事業概要	毎年7月の同和問題啓発強調月間において、同和問題に対する啓発のために、市民を対象とした講演会等を開催する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部人権政策課	事業費計	608	608	608	1,824

<b>実施計画 人権教育推進事業</b> (単位:千円)						
事業概要	人権課題の解決のため、部落差別をはじめ、高齢者や女性、心身障がい者に対する差別などの解決に向けて、人権講座を行ったり、人権啓発冊子を作成する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部教務課	事業費計	5,737	5,395	5,395	16,527

<b>実施計画 同和問題実態調査</b> (単位:千円)						
事業概要	同和問題の解決に向け、実態を明らかにするために、就労や教育、福祉、保健に関して同和地区生活実態調査を行う。					
事業年度	平成23年度～平成24年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部人権政策課	事業費計	60	9,424	0	9,484

<b>施策12 男女共同参画の推進</b>				
基本方針	性別にかかわらず、その人の能力や個性により多様な生き方を選択でき、家庭、職場、学校、地域その他の社会のあらゆる分野で共に参画し、責任を分かち合う社会の実現を推進する。			
進捗状況	性別による固定的役割分担意識の考え方は、依然として残っており、様々な分野において男女対等の社会参画に至っていない。また、DVなど人格を否定する暴力行為も大きな問題となっている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	男は仕事、女は家庭という役割分担意識を持たない市民の割合	60.5% (男性56.4%) (女性64.3%)	65.0% (男性60.0%) (女性70.0%)
	指標2	市における各種審議会委員等の女性登用率	26.5%	37.0%

<b>実施計画 男女共同参画市民フォーラム</b> (単位:千円)						
事業概要	男女共同参画社会に向けて、市民意識を高めるための市民を対象としたフォーラムを開催する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部人権政策課	事業費計	325	325	325	975

<b>施策13 生涯学習の推進</b>				
基本方針	市民が生涯にわたって主体的に学習活動を継続でき、その成果を地域で発揮できる環境づくりのため、学習機会の拡充、情報の提供、指導者の育成、施設整備を行っていく。			
進捗状況	市民の学習意欲を支援するための学習会や出前講座、主催講座を実施している。また、市内の大学等との連携により市民の学習機会を広げ、学生たちの地域への参加を促している。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	日頃から学習テーマを持って学習に取り組んでいる市民の割合	16.2%	20.0%
	指標2	日頃からスポーツに取り組んでいる市民の割合	33.9%	40.0%
	指標3	市民1人当たりの貸出冊数	8.5冊	10.0冊

<b>実施計画 「太宰府キャンパスネットワーク会議」の推進</b> (単位:千円)						
事業概要	市内7つの大学等と連携し、大学等の人材活用や学校施設等の教育機能の開放、各種公開講座等への市民の参加を促す取り組みを行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	800	800	800	2,400

実施計画	中央公民館主催事業 (単位：千円)					
事業概要	中央公民館において、市民の生涯学習のために、市民サークルや個人の活動を支援するとともに、発表の場として文化祭を開催したり、まほろば市民大学等を開催する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部中央公民館	事業費計	1,416	1,416	1,416	4,248

実施計画	地区公民館施設整備補助事業 (単位：千円)					
事業概要	地域住民の学習や交流の場として各行政区に設けてある地区公民館の新築や改築等に対して、補助を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部中央公民館	事業費計	24,114	20,000	20,000	64,114

実施計画	資料収集及び資料提供事業 (単位：千円)					
事業概要	市民の生涯学習の意欲を高めるために、時代に応じた書籍等の購入を計画的に行う。 【平成22年度繰越事業】					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部市民図書館	事業費計	17,000	12,000	12,000	41,000

実施計画	大会等行事事業 (単位：千円)					
事業概要	市民のスポーツへの関心を高めるために、市内のスポーツ団体との連携を図り、子どもの体力向上事業や高齢者のスポーツ教室、身体障がい者を対象とした水泳教室等を開催する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	2,532	2,532	2,532	7,596

実施計画	体育指導委員派遣事業 (単位：千円)					
事業概要	専門的知識と指導力を有する体育指導委員を、地域での実技指導やスポーツ行事の企画・運営に対して指導や助言を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	2,218	2,218	2,218	6,654

実施計画	地域・青少年スポーツの推進事業 (単位：千円)					
事業概要	スポーツ振興基本計画に基づき、幅広い世代に対し、様々なスポーツに触れる機会を提供する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	560	560	560	1,680

実施計画	総合体育館建設調査・研究事務 (単位：千円)					
事業概要	スポーツ振興の拠点となり、市民がスポーツに親しみを持てるような総合体育館の建設について、調査研究を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	418	57,000	1,743,000	1,800,418

**施策14 社会教育の推進**

基本方針	家庭、学校、地域との連携とともに、関係団体との協働、支援を図ることにより、地域や家庭の教育力向上に努め、より一層の社会教育の推進を目指す。			
進捗状況	次世代を担う子供たちの育成のために、家庭や学校、地域が主体的にそれぞれの教育力を高める取り組んでいる。また、青少年の非行化防止のために市民パトロールを実施している。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	子ども会加入率	72.0%	80.0%
	指標2	刑法犯少年検挙補導者数	75人	45人

実施計画	家庭教育学級 (単位：千円)					
事業概要	小中学生の児童・生徒の保護者を対象に、子どもの成長や悩みについて学ぶとともに、親としての資質向上のために講話や体験学習等を行う家庭教育学級を開催する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	1,528	1,456	1,456	4,440

実施計画	げんき若者活動支援事業 (単位：千円)					
事業概要	地域のリーダーとして活動するような若者や青少年団体などを育成するため、また、地域づくりやまちづくりへ参加する若者たちを支援する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	500	500	500	1,500

実施計画	子ども会リーダー研修事業 (単位：千円)					
事業概要	小学生を対象に、地域の子どものリーダーを育成し、仲間づくりを学ぶとともに、地域や社会の中での青少年リーダーとなるような人材を育成する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	1,691	1,691	1,691	5,073

実施計画	ジュニアリーダー育成事業 (単位：千円)					
事業概要	中高生を対象に、少年の船事業や夏季キャンプ活動を行うことで、リーダーとしての資質向上を図るとともに、青少年の社会参加意識を養成する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	104	104	104	312

実施計画	補導連絡協議会支援事業 (単位：千円)					
事業概要	青少年をめぐる有害な環境の浄化活動として、市内各所の店舗の立ち入りを行い、非行行為の早期発見、補導を行う協議会を支援する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	450	450	450	1,350

実施計画	ヤングテレホン相談事業 (単位：千円)					
事業概要	悩みを抱える青少年に対し、適切なアドバイスをしたり、相談に応じる。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	1,568	1,568	1,568	4,704

**施策15** 学校教育の充実

基本方針	学習指導要領のもとに、基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、また、それを活用して思考力、判断力、表現力、その他の能力を育む。 県体力向上プランのもとに、体力、運動能力、運動習慣の向上を図る。また、本市の豊かな歴史と自然を生かした体験的な学習を重視しながら豊かな人間性や社会性、国際感覚を育成するとともに、児童生徒の心のケアを図り、不登校児童生徒を減らす。				
進捗状況	全国学力調査の結果からは、知識・技能面は全国を上回るものの、体力に関しては平均より低くなっている。また、地域の教育力を学校に反映させるために、コミュニティ・スクールを設置している。				
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)	
	指標1	全国的な学力調査との比較	全国平均値を上回る	全国平均値を上回る	
	指標2	全国的な体力調査との比較	全国平均値をやや下回る	全国平均値を上回る	
	指標3	不登校児童生徒の割合	小学生 0.45% 中学生 2.43%	小学生 0.25%	中学生 1.46%

実施計画	熱中症対策による扇風機設置 (単位：千円)					
事業概要	夏場の暑さが35℃を超える日も多くなったことで、熱中症で体調を崩す児童生徒が急増しているため、扇風機を導入し、学習環境を整備する。					
事業年度	平成23年度～平成25年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部教務課	事業費計	8100	7,182	6,840	22,122

実施計画	学校運営協議会推進事業 (単位：千円)					
事業概要	小中学校において保護者や地域住民の様々な意見を学校運営に反映させ、地域に開かれ、信頼される学校づくりを進める。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部学校教育課	事業費計	1,400	1,800	2,200	5,400

実施計画	「つばさ学級」運営事業 (単位：千円)					
事業概要	いじめや発達障がい等により、学校に適応できずに学校に通えない児童・生徒に対して、保護者も含めて専門的な助言や指導を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部学校教育課	事業費計	5,985	5,985	5,985	17,955

実施計画	特別支援学級支援員・学校支援員 (単位：千円)					
事業概要	障がい等により個別に介助を必要とする児童・生徒一人ひとりに対する日常生活の支援を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部学校教育課	事業費計	34,416	34,416	34,416	103,248

実施計画	通級指導教室 (単位：千円)					
事業概要	通常学級に在籍する言語障がい、学習障がい、発達障がい等のうち比較的軽度の児童・生徒に対して学習や日常生活の指導を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部学校教育課	事業費計	10,412	9,732	15,213	35,357

実施計画	小中学校大規模改造工事 (単位：千円)					
事業概要	校舎や学校内の関連施設の整備改修を行い、児童・生徒が安全に快適に過ごせる学習環境を整える。 【平成22年度繰越事業】					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部教務課	事業費計	334,415	611,226	281,887	1,227,528

<b>施策16 文化芸術の振興</b>				
基本方針	市民の文化芸術活動が、より一層活発に行われるよう環境の整備を図る。 また、本市の歴史の集大成である市史及び収集資料を活用し、継続的な調査・研究と市民への積極的な公開を進め、地域文化の創造を図る。			
進捗状況	文化意識の向上のために、文化芸術活動を支援したり、その振興を図ってきている。また、郷土の歴史理解と市民文化の形成を図るために市史を編纂してきている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	文化芸術活動を月数回以上行っている市民の割合	14.5%	20.0%

実施計画	文化振興事業 (単位：千円)					
事業概要	市における文化活動等を市民に提供するために文化情報ガイドブックを発行する。また、各種文化団体の育成・支援を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部生涯学習課	事業費計	1,650	1,650	1,650	4,950

実施計画	市史活用・地域史料研究事業 (単位：千円)					
事業概要	市史編さんで収集された資料の整理・保存を行い、郷土愛を育み、市民の文化的財産として市史を分かりやすく伝えていく。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部経営企画課	事業費計	9,979	8,190	8,138	26,307

目標4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり

<b>施策17</b> 生活環境の向上				
基本方針	公害の防止など生活環境の保全を図るとともに、地域住民のモラルの向上や自主的な活動を推進することで、生活環境の向上を図る。			
進捗状況	ごみの不法投棄や野焼き、ペットの糞の始末等、生活環境に関するマナーアップが求められている。また、クリーンデーの実施やボランティア団体の清掃活動等が行われているものの、地域の高齢化や人口減少等、活動の継続が課題となっている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	自宅周辺の環境が清潔で衛生的と感じる市民の割合	73.7%	80.0%
	指標2	環境マナーが守られていると感じる市民の割合	62.8%	70.0%
	指標3	地域の美化活動に参加している市民の割合	52.2%	60.0%

<b>実施計画</b>	筑苑施設組合事業 (単位：千円)					
事業概要	安定的かつ効率的に火葬施設の管理運営を行うために、広域共同事務を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	140,173	144,000	143,000	427,173

<b>実施計画</b>	環境マナーアップ推進事業 (単位：千円)					
事業概要	ごみのポイ捨てや不法投棄、犬猫のフンの処理、野焼きなど環境マナーを向上させるため啓発や条例制定に向けた取り組みを行う。					
事業年度	平成24年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	0	1,000	1,000	2,000

<b>施策18</b> 自然共生社会の構築				
基本方針	自然を守り育て、自然とふれあうとともに、自然を生かした取組を進め、人と自然が共生する社会の構築を図る。			
進捗状況	四王寺山周辺は大半が史跡地や保安林に指定され、また、大佐野周辺も条例により緑地保護地区に指定され、豊かな自然が守られている。しかしながら、市街地やその周辺では宅地化や土砂の採取等により緑が減少している状況である。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	自然環境が豊かであると感じる市民の割合	88.1%	93.0%

<b>実施計画</b>	大佐野緑地公有化事業 (単位：千円)					
事業概要	水源涵養林としての機能低下防止や森林の乱開発、ごみの不法投棄の防止のために、市緑地保全を計画的に実施する。					
事業年度	平成19年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部建設産業課	事業費計	50,000	50,000	50,000	150,000

<b>実施計画</b>	荒廃森林再生事業 (単位：千円)					
事業概要	荒廃した森林を再生し、みどり豊かな森林として次世代へ引き継ぐために、15年以上未整備で公益的機能が著しく低下している人工林の間伐、枝落し等を行う。					
事業年度	平成20年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部建設産業課	事業費計	3,527	5,290	5,290	14,107



<b>施策19</b>	<b>循環型社会の構築</b>			
基本方針	廃棄物などの発生抑制と適正な循環の利用や処分を行うことで、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される循環型社会の構築を図る。			
進捗状況	有料指定ゴミ袋導入によるごみ減量の推進、容器包装物等の分別に取り組んでいるが、今後、家庭や事業所に対して循環型社会の構築を実現すべく啓発する必要がある。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	ごみ排出量(1人1日当たり)	20,906t (825g/人・日)	19,000t (743g/人・日)
	指標2	リサイクル率	17.2%	23.0%
	指標3	古紙等集団回収量	2,745t	3,900t

<b>実施計画</b>	<b>事業所ごみ減量事業</b> (単位：千円)					
事業概要	事業所が排出するごみの量及び質の実態把握を行い、事業所へ訪問指導、情報提供を行いながら、ごみの減量の取り組みを行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	2,767	2,000	1,500	6,267

<b>実施計画</b>	<b>3R啓発事業</b> (単位：千円)					
事業概要	ごみ減量の実践的行動を広げていくために、ごみ減量キャンペーンや啓発事業を実施する。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	1,003	1,003	1,003	3,009

<b>実施計画</b>	<b>古紙等リサイクル事業</b> (単位：千円)					
事業概要	資源化可能な紙類のリサイクルを一層推進するために、地域における古紙等回収活動に対して奨励金を交付して支援を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	28,219	28,219	28,219	84,657

<b>実施計画</b>	<b>生ごみリサイクル事業</b> (単位：千円)					
事業概要	家庭から排出される可燃ごみの大半を占める生ごみや草・せん定枝の減量に取り組むとともに、地域で生ごみを循環させる仕組みづくりを行う。					
事業年度	平成21年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	1,770	1,650	1,650	5,070

<b>実施計画</b>	<b>環境美化センター改修事業</b> (単位：千円)					
事業概要	不燃ごみ、粗大ごみの適正処理のために設置している環境美化センターを計画的に整備し、管理・運営していく。					
事業年度	平成3年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	21,525	25,000	25,000	71,525

<b>実施計画</b>	<b>両筑衛生施設組合事業</b> (単位：千円)					
事業概要	安定的かつ効率的にし尿・浄化槽汚泥処理施設の管理運営を行うために、広域共同事務を行う。					
事業年度	昭和3年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	7,313	7,313	7,313	21,939

<b>実施計画</b>	<b>大野城太宰府環境施設組合</b> (単位：千円)					
事業概要	可燃ごみの中間処理及び最終処分を大野城市と共同で行う。なお、平成28年度以降は福岡都市圏南部環境事業組合にて事業を引き継ぐこととなる。					
事業年度	昭和53年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	383,008	405,000	447,000	1,235,008

<b>実施計画</b>	<b>福岡都市圏南部環境事業組合事業</b> (単位：千円)					
事業概要	安定的かつ効率的に可燃ごみの中間処理及び最終処理を行うために、福岡都市圏南部の広域で共同の事務を行う。					
事業年度	平成17年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	55,275	105,176	157,475	317,926

<b>施策20 低炭素社会の構築</b>						
基本方針	市民や事業者に対して、地球温暖化防止に関する啓発を行い、省エネルギーへの行動を支援・促進するとともに、行政自らも率先した取組を進める。					
進捗状況	地球温暖化をより身近なものと考えてもらうような取組を進め、自らのライフスタイルを見直し、家庭や地域から取り組むよう意識付けを行う。					
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)		
	指標1	省エネルギー・省資源を実践している市民の割合	82.1%	90.0%		
	指標2	市域電力使用量の排出 CO2換算量	106,262t	102,200t		
	指標3	庁舎電力使用量の排出 CO2換算量	358t	300t		
実施計画	温暖化啓発事業					(単位：千円)
事業概要	環境保全意識の向上を図り、環境にやさしいライフスタイルやビジネススタイルへの促進のための啓発を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	755	1,055	1,055	2,865

<b>施策21 環境教育・学習の推進</b>						
基本方針	より良い環境を未来に引き継ぐため、誰もが環境問題に取り組めるよう、子どもから大人まで、幅広い環境教育・学習の推進を図る。					
進捗状況	環境問題をはじめ、様々な環境に関する知識や情報を実際の行動につなげるために、市民が自発的に取り組む活動を支援する。また、環境活動に気軽に参加し、継続できる仕組みを構築し、総合的計画的に進めることが必要である。					
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)		
	指標1	環境学習会や環境講演会等に参加したことがある市民の割合	12.3%	25.0%		
実施計画	環境教育・学習推進事業					(単位：千円)
事業概要	多様な関係団体や関係機関等と連携し、ネットワークづくりを促進する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	0	4,200	2,200	6,400
実施計画	環境フェスタ開催事業					(単位：千円)
事業概要	様々な環境問題の解決に向けて、市民及び団体の自主的・主体的な取組を促進する。					
事業年度	平成21年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	市民生活部環境課	事業費計	1,200	1,000	1,000	3,200

目標5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり

<b>施策22 未来に伝える景観づくり</b>				
基本方針	市民が住み続けたいと願い、来訪者もまた訪れたいと願う、太宰府らしい景観を未来に伝えていく。			
進捗状況	市民と協働で、太宰府らしい景観を保全・育成するための「太宰府の景観と市民遺産を守り育てる条例」を制定している。また、同時に景観計画、歴史的風致維持向上計画を策定し、景観誘導・整備補修を行うようにしている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	自然が美しいと感じる市民の割合	85.5%	85.5%
	指標2	歴史的景観が美しいと感じる市民の割合	91.3%	91.3%
	指標3	良好なまちなみと感じる市民の割合	76.8%	80.0%

実施計画	屋外広告物条例の制定 (単位:千円)					
事業概要	屋外広告物条例を制定し、太宰府らしい眺望景観を保全・育成する。					
事業年度	平成23年度～平成25年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	800	1,000	300	2,100

実施計画	花いっぱい運動推進事業 (単位:千円)					
事業概要	市民をはじめ、市外から訪問される人々を楽しませるため、また自治会などの花の植え付け活動等を支援する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	2,000	2,000	2,000	6,000

実施計画	歴史まちづくり事業 (単位:千円)					
事業概要	太宰府固有の歴史的環境を維持向上させるために、歴史的風致維持向上計画に基づき整備・助成を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	91,400	58,800	68,400	218,600

<b>施策23 計画的なまちづくりの推進</b>				
基本方針	自然、歴史及び文化が調和する本市独自の住環境を守りながら活力とにぎわいのあるまちづくりを進める。			
進捗状況	市として全体的な人口減少はないものの、地域によっては人口減少や高齢化が見られ、空き地、空き家も増加しつつあり、都市政策の転換が求められている。このため、都市計画マスタープランの改訂を行う。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	道路や公園などの都市基盤が周辺に整えられ、快適で住環境がよいと感じる市民の割合	69.6%	75.0%
	指標2	商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利と感じる市民の割合	69.7%	75.0%

実施計画	都市計画マスタープラン策定事業 (単位:千円)					
事業概要	人口減少社会を前提とした、拡大型から集約型への都市政策の転換、既成市街地の暮らしやすさの向上等を視野に入れ、都市計画の基本的な方向性を示す。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	0	4,000	4,000	8,000

実施計画	GIS運用事業 (単位:千円)					
事業概要	既存のGISに、各課で管理している様々な情報を付加し、統合的に活用できるように整備する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	11,851	3,000	3,000	17,851

実施計画	佐野東地区まちづくり支援事業 (単位:千円)					
事業概要	佐野東地区の土地区画整理事業に関連し、組合の設立方法やまちづくりの手法などについて、情報の提供を行う。					
事業年度	平成23年度～平成27年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	1,000	1,000	1,000	3,000

実施計画	公園再整備事業 (単位:千円)					
事業概要	宅地開発に伴い整備してきている街区公園等を、安全で快適な公園にするために改修・整備を行う。					
事業年度	平成21年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	46,300	47,300	47,300	140,900

<b>施策24</b>	<b>地域交通体系の整備</b>			
基本方針	道路と鉄道・バスなどの公共交通を連携させた市民が移動しやすい総合交通体系の構築を図る。			
進捗状況	市民の社会参加や利便性の向上を目的としてコミュニティバスを運行している。また、安全で快適に運航できる生活道路の整備を行っている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	公共交通（電車・バス）の利便性に満足を感じる市民の割合	電車63.7% バス31.1%	電車65.0% バス50.0%
	指標2	歩道が設置されている市道の延長	33,250m	34,500m
	指標3	4m以上の市道の延長	243,330m	250,000m

実施計画	地域狭隘道路拡幅事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	境界確認を行い、工作物等の補償及びセットバック・隅切部分の用地取得後に道路整備を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部建設産業課	事業費計	28,380	26,320	26,320	81,020

実施計画	道整備事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	生活道路の整備、歩道・歩行空間の整備、沿道住民への騒音・振動の抑制を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部建設産業課	事業費計	245,890	220,000	276,000	741,890

実施計画	橋梁長寿命化修繕事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	市内橋梁の修繕計画を策定し、橋梁の維持・整備を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部建設産業課	事業費計	6,000	10,000	10,000	26,000

実施計画	コミュニティバス運営事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	市内公共施設を結び、交通空白地帯の解消や高齢者、障がい者の外出支援策として、市民の利便性を図る。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	149,776	166,932	166,932	483,640

実施計画	駐車場満空情報提供事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	来訪者へ主要な観光用駐車場の情報提供を行い、交通渋滞の緩和へつなげる。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	1,600	1,600	1,600	4,800

実施計画	駐輪場管理運営事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	自転車は、環境にやさしい交通手段として重要であり、良好な駐輪のための環境整備を行う。					
事業年度	平成21年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	建設経済部都市整備課	事業費計	9,435	6,070	6,070	21,575

<b>施策25</b>	<b>良質な水道水の安定供給</b>			
基本方針	水は健康で快適な生活を営むうえで欠くことのできない重要な資源であることから、限りある水との共存を図り、節水型社会の形成を推進する。			
進捗状況	これまで福岡都市圏では大規模な濁水を経験してきたが、平成17年度に海水淡水化施設の整備等により、福岡地区水道企業団及び山神水道企業団から、水道水の安定供給がなされ、水道事業の健全経営を行っている。しかし、今後、設備投資に費用がかかることが見込まれること、水道利用者が少ないことから、効率的な経営が求められる。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	最大稼働率（1日最大供給量／施設能力）	83.0% (15,689 / 18,900 <small>※</small> )	80.0% (18,800 / 23,600 <small>※</small> )
	指標2	給水人口普及率	79.60%	85%

実施計画	給配水施設整備事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	供給している水道水の安定提供を行うとともに、水道水の水量、水圧、水質向上を図る。 【公営企業】					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	上下水道部施設課	事業費計	819,462	731,600	82,000	1,633,062

実施計画	市内ダム及び浄水施設維持管理業務 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
事業概要	良質な水道水の安定供給のために、市内ダム（北谷ダム、松川ダム、大佐野ダム）及び浄水場の維持管理を行う。【公営企業】					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	上下水道部施設課	事業費計	525,310	525,460	605,360	1,656,130

<b>実施計画</b>	市内配水管及び高所配水池等の維持管理 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	市内配水管及び高所配水池の維持管理を行い、給水人口への安定供給を行う。 【公営企業】					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	上下水道部施設課	事業費計	78,182	78,600	79,000	235,782

<b>実施計画</b>	水道普及促進事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	水道への未加入者に対して加入促進を行い、水道事業の安定経営を目指す。 【公営企業】					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	上下水道部上下水道課	事業費計	0	0	0	0

**施策26 下水道の整備と普及促進**

<b>基本方針</b>	快適で住みよい生活環境及び清らかな河川などの公共用水域の創出に向け、施設整備を進め、その効果を実現するため下水道の普及向上に努める。また、雨水対策として早急に雨水幹線の整備を行う。			
<b>進捗状況</b>	本市の下水道事業は国の社会資本整備重点計画に基づき整備促進している。また、突発的な集中豪雨による被害も発生していることから、雨水幹線の整備が急がれている。			
<b>成果指標</b>	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	下水道汚水整備率	83.2%	90.0%
	指標2	水洗化人口普及率	95.4%	97.0%
	指標3	雨水幹線整備率（雨水幹線整備延長／計画延長）	81.5% (7,965m/9,770m)	95.0% (9,280m/9,770m)

<b>実施計画</b>	汚水管渠整備事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	汚水管渠の未整備地区の整備を行うとともに、老朽化した施設の改善を行う。 【公営企業】					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	上下水道部施設課	事業費計	143,000	200,000	247,000	590,000

<b>実施計画</b>	雨水幹線整備事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	集中豪雨等により浸水などの被害が発生している地区に対し、浸水対策工事を行う。 【公営企業】					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	上下水道部施設課	事業費計	413,068	371,932	329,600	1,114,600

<b>実施計画</b>	公共下水道管渠等（污水施設）の調査・清掃・補修・普及促進 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	下水道（污水管）及びポンプ施設の維持管理を行う。 【公営企業】					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	上下水道部施設課	事業費計	24,756	25,100	25,300	75,156

**施策27 産業の振興**

<b>基本方針</b>	消費者ニーズの多様化やインターネットの普及、郊外型大型店舗の進出などのさまざまな環境変化、構造変化に対応できる中小企業の育成を図り、商店街活性化、観光産業育成を図る。また、都市近郊農業の活性化を促進するとともに、耕作放棄地解消を図ることにより、農地の有効利用を進めていく。			
<b>進捗状況</b>	商工業については史跡と観光のまちという特性からか、小規模の事業が多い。また、農業については、農家のほとんどが兼業農家であり、農業従事者の高齢化や担い手育成が課題となっている。			
<b>成果指標</b>	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	主に市内で買物している市民の割合	67.8%	75.0%
	指標2	耕作放棄地面積	235アール	210アール

<b>実施計画</b>	商工会活動支援事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	商工会に対して、商工振興や経済活性化等のために事業活動資金を補助する。					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	建設経済部建設産業課	事業費計	18,000	18,000	18,000	54,000

<b>実施計画</b>	耕作放棄地解消事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	農業委員会で耕作放棄地に関する調査を行い、農地の所有者に対して適切な指導・助言を行う。					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	建設経済部建設産業課	事業費計	959	959	959	2,877

<b>実施計画</b>	市民農園開設事業 <span style="float:right">(単位：千円)</span>					
<b>事業概要</b>	休耕地の有効利用や食育、地産地消、地域コミュニティの推進を図るために、市民農園を整備する。					
<b>事業年度</b>	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
<b>担当部署</b>	建設経済部建設産業課	事業費計	691	691	0	1,382

目標6 歴史を生かし文化を守り育てるまちづくり

<b>施策28 文化遺産の保存と活用</b>				
基本方針	長い歴史の中で育まれ、今日まで守り伝えられてきた数多くの歴史・文化遺産は、本市のかけがえのない財産であり、この恵まれた文化財や歴史景観を活かしたまちづくりを推進する。			
進捗状況	貴重な歴史・文化遺産をまちづくりに活かすように、平成17年に太宰府市文化財保存活用計画を策定し、市民を巻き込んで取り組んできている。更に平成22年度に市民遺産活用推進計画を策定し、市民に親しまれる遺産を保存活用するようにしている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	史跡地公有化率	52.1%	60.0%
	指標2	市指定文化財の指定件数	10件	35件
	指標3	市民遺産の認定件数	0件	15件

実施計画	史跡地公有化事業 (単位：千円)					
事業概要	歴史的景観の保全を行うとともに、市民の学習の場やレクレーションの場として活用を行う。					
事業年度	昭和39年度～平成25年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部文化財課	事業費計	704,459	704,459	704,459	2,113,377

実施計画	文化財収蔵施設建設 (単位：千円)					
事業概要	埋蔵文化財等を広く市民に活用してもらうために、収蔵環境の整備を行う。					
事業年度	昭和24年度～平成26年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部文化財課	事業費計	0	0	4,000	4,000

実施計画	水城跡整備事業 (単位：千円)					
事業概要	特別史跡水城跡の土塁本体の修復や土塁に悪影響を与えている樹木の伐採等、整備・活用を行う。					
事業年度	平成17年度～平成26年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部文化財課	事業費計	10,050	15,050	18,050	43,150

実施計画	太宰府発見塾運営事業 (単位：千円)					
事業概要	大宰府政庁跡や水城跡等、市内に数多く点在する歴史的文化遺産を再発見・再評価するために、歴史講座を中心に人材育成事業を実施する。					
事業年度	平成17年度～平成27年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部文化財課	事業費計	1,480	1,480	1,480	4,440

実施計画	市民遺産育成事業 (単位：千円)					
事業概要	景観・市民遺産育成団体から提案される市民遺産候補について協議を行い、提案から申請までの手続きを支援する。					
事業年度	平成23年度～平成31年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	教育部文化財課	事業費計	1,006	1,006	1,006	3,018

<b>施策29 観光基盤の整備充実</b>				
基本方針	本市特有の歴史・文化遺産や景観、観光資源を生かして、市民をはじめ来訪者にもやさしい観光基盤の整備を図るとともに、回遊性や付加価値を高め、「また訪れたい」と思ってもらえるような観光地としての魅力づくりに取り組む。			
進捗状況	九州国立博物館開館以降、観光客が増加してきているが、観光客の滞在時間は短く、観光ルートの充実が求められている。また、年々増加してきている外国人への観光対応ができていない。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	観光客入込み数(1年間)	714万人	720万人
	指標2	観光客の平均滞在時間	2.5時間	3.5時間

実施計画	観光宣伝事業 (単位:千円)					
事業概要	積極的な観光誘致活動と快適な観光を楽しんでもらうために、観光プログラムのプロモーション活動を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部観光交流課	事業費計	4,598	4,598	4,598	13,794

実施計画	観光案内板整備事業 (単位:千円)					
事業概要	市内に現存する観光案内板の整理及び整備を行う。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部観光交流課	事業費計	962	5,000	5,000	10,962

実施計画	観光客滞在時間等調査事務 (単位:千円)					
事業概要	観光客の滞在時間を調査し、長時間滞在させるための取り組みを検討する。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部観光交流課	事業費計	1,500	1,500	1,500	4,500

実施計画	太宰府ブランド創造協議会事業 (単位:千円)					
事業概要	太宰府のブランドイメージを高めるための取り組みを調査検討し、事業を開催する。					
事業年度	平成17年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部観光交流課	事業費計	2,000	2,000	2,000	6,000

<b>施策30 国際交流・友好都市交流の推進</b>				
基本方針	姉妹都市、友好都市間において、市民各層や団体間の草の根交流を積極的に促進する。また、多民族が共生できるような人権意識と国際感覚あふれるまちづくりを目指す。			
進捗状況	交通の利便性や豊かな観光資源もあることから、海外からの観光客も増加しており、また、市内に在住する外国人や留学生も増加傾向にある。姉妹都市としては韓国忠清南道扶餘郡扶餘邑があり、交流を深めている。国内では歴史的なつながりから、奈良市と多賀城市と友好都市関係を結んでいる。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	日頃から市内在住外国人と交流している市民の割合	5.3%	10.0%
	指標2	姉妹都市・友好都市を認知している市民の割合	33.0%	50.0%

実施計画	国際交流関係事業 (単位:千円)					
事業概要	姉妹都市の認知度を高めるとともに、市民の国際意識の向上を高め、国際的に開かれた観光都市を目指す。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部観光交流課	事業費計	3,557	3,572	3,557	10,686

目標7 市民と共に考え共に創るまちづくり

<b>施策31 市民参画の推進</b>				
基本方針	住民が相互に隣人としての連帯感を持ち、目的や各地域の特性に応じた活動を展開し、有意義な社会生活が営めるようなコミュニティ形成を図る。 また、市民がまちづくりへ参画していく仕組みの制度化を図る。			
進捗状況	地域の人たちが相互に協力して活動できるように校区自治協議会を設立し、行政と市民はもとより多様な主体が相互に協働して活動できるように制度を充実させている。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	各校区自治協議会における委員会数	20委員会	25委員会
	指標2	NPO(法人)の認証数	29団体	50団体

実施計画	太宰府市自治基本条例(仮称)策定事業 (単位:千円)					
事業概要	市民との協働のまちづくりを目指すため、職員研修や市民会議(仮称)等を行いながら、根幹となる条例の制定を行う。					
事業年度	平成23年度~平成25年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	1,786	4,192	3,012	8,990

実施計画	行政区活動支援事務 (単位:千円)					
事業概要	住民の身近な存在である44区自治会と6校区自治協議会の活動の支援を行う。					
事業年度	平成23年度~平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	62,711	62,711	62,711	188,133

実施計画	地域コミュニティ施設支援事業 (単位:千円)					
事業概要	地域住民の交流の場、まちづくり活動の場、地域活動の拠点地点としての施設を整備していく。					
事業年度	平成23年度~平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	4,077	4,577	4,577	13,231

実施計画	NPO(法人)、ボランティアの育成 (単位:千円)					
事業概要	NPOやボランティア団体の育成支援のため、NPO・ボランティア支援センターの支援体制の強化を図る。					
事業年度	平成23年度~平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部協働のまち推進課	事業費計	4,774	4,566	4,566	13,906

<b>施策32 情報の共有化と活用</b>				
基本方針	個人のプライバシーを最大限に保護するとともに、より一層の情報の開示に努める。広報紙やホームページを柱とした広報活動のさらなる充実を図るとともに、市民の声をまちづくりに生かしていくため、広聴事業にも力を入れていく。また、ICT(情報通信技術)を積極的かつ効率的に活用し、市民生活の向上と市政運営の改善を推進する。			
進捗状況	広報紙やホームページ、マスコミを通して行政情報を積極的に公開している。また、基幹系システムのほかに、財務会計・文書管理などの情報系システムを運用している。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	市民と行政の情報共有がなされていると感じる市民の割合	36.7%	50.0%
	指標2	広報だざいふを読んでいる市民の割合	83.0%	90.0%
	指標3	市公式ホームページを見ている市民の割合	29.0%	50.0%

実施計画	情報公開制度運営事業 (単位:千円)					
事業概要	行政に対する関心の高まりから情報公開の請求が増えてきているため、適正な情報公開を行うとともに、個人情報の保護を行う。					
事業年度	平成9年度~平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部総務課	事業費計	2,263	557	557	3,377

実施計画	シンクライアントシステム構築事業 (単位:千円)					
事業概要	庁内のパソコンの管理や修理対応、ソフトウェアやバージョンアップの一括処理等、情報漏えいの防止のためにシンクライアントシステムを導入する。					
事業年度	平成22年度~平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部総務課	事業費計	31,915	30,897	14,487	77,299

実施計画	新基幹系システム構築事業 (単位:千円)					
事業概要	情報システムを使って窓口業務の効率化等を行い、市民サービスの向上を目指す。					
事業年度	平成22年度~平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部総務課	事業費計	126,936	135,188	96,938	359,062



実施計画	広聴広報関連事業 (単位：千円)					
事業概要	市民やマスコミ等へ行政情報を積極的に提供し、また、広く市民の意識調査を行いニーズを把握し、行政運営へ反映させる。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部経営企画課	事業費計	10,140	10,140	10,140	30,420

**施策33 市民のための行政運営**

基本方針	複雑多様化する市民ニーズや行政需要に対して、積極的な財源確保に努めるとともに、選択と集中の観点から限られた財源や資源の有効活用を基本とした行政運営を進める。 また、時代の変化にしなやかに対応できる職員を育成する。			
進捗状況	財政状況は財政健全化法に基づく健全化比率においては健全性を維持しているが、経済状況の悪化や市税や地方交付税の財源が低迷しており、今後、扶助費や一般行政経費の増大もあることから、更に厳しい財政状況にある。このため、身の丈にあった事業に見直しする行政評価制度の導入や行政改革を実施しなければならない。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	効果的に行政運営が行われていると感じる市民の割合	48.9%	80.0%
	指標2	市民一人当たりの市債(借金：普通会計ベース)	296,183円	262,000円
	指標3	職員の応対や行動などの仕事に対する取組に満足している市民の割合	65.7%	100.0%

実施計画	行政評価推進事業 (単位：千円)					
事業概要	住民の視点に立って行政運営を行い、住民への理解を促進するために行政の事務事業について客観的評価を行い、施策に反映させていく。					
事業年度	平成13年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部経営企画課	事業費計	0	0	0	0

実施計画	行政改革推進事業 (単位：千円)					
事業概要	より効率的・効果的な行政運営を行うために、計画的に行政改革方針を掲げ、行政改革を実施する。					
事業年度	昭和63年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部経営企画課	事業費計	0	0	0	0

実施計画	職員研修事業 (単位：千円)					
事業概要	時代の変化や住民ニーズを的確にとらえ、柔軟に対応できるような職員の育成を図る。					
事業年度	平成23年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部総務課	事業費計	3,213	4,213	3,213	10,639

実施計画	人事評価制度事業 (単位：千円)					
事業概要	職員の士気高揚、組織の活性化、公務能率向上のために、能力・業績に基づく人事評価制度を構築・導入する。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部総務課	事業費計	1,300	800	800	2,900

**施策34 広域連携の推進**

基本方針	広域的な行政ニーズに対応するため、福岡都市圏や近隣市町と連携し、将来の道州制や市町村合併を展望しながら、広域行政の充実を図る。			
進捗状況	福岡市を中心とする福岡都市圏域において、17市町で福岡都市圏広域行政推進協議会、福岡都市圏広域行政事業組合を構成し、様々な行政課題について、共同事業を実施している。また、消防やごみ、し尿、火葬場、介護保険、上下水道などの一部事務組合を設け、広域的な事業の共同化に取り組んでいる。			
成果指標	指標	内容	H21(基準)	H27(目標)
	指標1	広域化により住民サービスが向上したと感じる市民の割合	28.2%	40.0%

実施計画	筑紫地域共同事業 (単位：千円)					
事業概要	福岡都市圏広域行政推進協議会における、筑紫地域での広域課題に関する事業を実施する。					
事業年度	平成22年度～平成32年度	予算	H23年度	H24年度	H25年度	合計
担当部署	総務部経営企画課	事業費計	0	0	0	0

◆ 第五次太宰府市総合計画 施策体系（実施計画）

目標	施策	主管課	実施計画	担当課
01 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり	01 子育て支援の推進	子育て支援課	○地域子育て支援拠点事業 ○ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課
			○家庭児童相談事業	子育て支援課
			○保育サービス事業	子育て支援課
	02 高齢者福祉の推進	高齢者支援課	○介護予防対策に関する調査研究事業	高齢者支援課
			○緊急通報装置給付事業 ○給食サービス事業	高齢者支援課
			○老人憩いの場補助事業	高齢者支援課
			○プラチナパソコン教室事業 ○介護予防・生きがい活動支援事業 ○成年後見制度活用支援事業	高齢者支援課
03 障がい福祉の推進	福祉課	○障がい福祉計画等策定事業 ○地域活動支援センター事業	福祉課	
		○療育相談事業	福祉課	
04 地域福祉の推進	福祉課	○地域福祉計画策定事業	福祉課	
05 生涯健康づくりの推進	保健センター	○がん検診事業 ○ヒブ(Ⅱ型インフルエンザ菌)ワクチン接種事業 ○小児用肺炎球菌ワクチン接種事業 ○子宮頸がん予防ワクチン接種事業 ○妊婦健診 ○こんにちは赤ちゃん訪問事業	保健センター	
		○地域健康づくり推進事業	保健センター	
		○保健計画策定事業		
06 社会保障の適正な運営	国保年金課	○特定健康診査未受診者対策事業	国保年金課	
		○生活保護受給者就労支援事業	福祉課	
02 安全で安心して暮らせるまちづくり	07 防災・消防体制の整備充実	協働のまち推進課	○自主防災組織育成事業 ○コミュニティ無線整備事業	協働のまち推進課
			○筑紫野太宰府消防組合負担金事業 ○消防車両整備事業 ○救急医療体制事業	協働のまち推進課 保健センター
	08 防犯・暴力追放運動の推進	協働のまち推進課	○防犯対策推進事業	協働のまち推進課
	09 交通安全対策の推進	協働のまち推進課	○交通安全対策啓発事業	協働のまち推進課
○交通安全施設整備事業			建設産業課	
10 安全な消費生活の推進	建設産業課	○消費生活相談業務	建設産業課	
03 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり	11 人権を尊重するまちづくりの推進	人権政策課	○同和問題市民講演会 ○人権教育推進事業	人権政策課 教務課
			○同和問題実態調査	人権政策課
			12 男女共同参画の推進	人権政策課
	13 生涯学習の推進	生涯学習課	○「太宰府キャンパスネットワーク会議」の推進	生涯学習課
			○中央公民館主催事業 ○地区公民館施設整備補助事業	中央公民館
			○資料収集及び資料提供事業	市民図書館
			○大会等行事事業 ○体育指導委員派遣事業 ○地域・青少年スポーツの推進事業	生涯学習課
	14 社会教育の推進	生涯学習課	○総合体育館建設の調査・研究事務	生涯学習課
			○家庭教育学級	生涯学習課
			○げんき若者活動支援事業	生涯学習課
15 学校教育の充実	学校教育課	○子ども会リーダー研修事業 ○ジュニアリーダー育成事業 ○補導連絡協議会支援事業 ○ヤングテレホン相談事業	生涯学習課	
		○熱中症対策による扇風機設置 ○学校運営協議会推進事業	学校教育課	
		○「つばさ学級」運営事業 ○特別支援学級支援員・学校支援員 ○通級指導教室	学校教育課	
		○小中学校大規模改造工事	教務課	
16 文化芸術の振興	生涯学習課	○文化振興事業	生涯学習課	
		○市史活用・地域史料研究事業	経営企画課	

目標	施策	主管課	実施計画	担当課	
04 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり	17 生活環境の向上	環境課	○筑慈苑施設組合事業	環境課	
			○環境マナーアップ推進事業	環境課	
	18 自然共生社会の構築	環境課	○大佐野緑地公有化事業	建設産業課	
			○荒廃森林再生事業		
	19 循環型社会の構築	環境課	○事業所ごみ減量事業	環境課	
			○3R啓発事業		
○古紙等リサイクル事業					
○生ごみリサイクル事業					
20 低炭素社会の構築	環境課	○環境美化センター改修事業	環境課		
		○両筑衛生施設組合事業			
		○大野城太宰府環境施設組合事業			
		○福岡都市圏南部環境事業組合事業			
21 環境教育・学習の推進	環境課	○環境教育・学習推進事業	環境課		
		○環境フェスタ開催事業	環境課		
05 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり	22 未来に伝える景観づくり	都市整備課	○屋外広告物条例の制定	都市整備課	
			○花いっぱい運動推進事業	協働のまち推進課	
			○歴史まちづくり事業	都市整備課	
	23 計画的なまちづくりの推進	都市整備課	○都市計画マスタープラン策定事業	都市整備課	
			○GIS運用事業		
			○左野東地区まちづくり支援事業		都市整備課
	24 地域交通体系の整備	都市整備課	○公園再整備事業	都市整備課	
○地域狭隘道路拡幅事業			建設産業課		
○道整備事業					
25 良質な水道水の安定供給	上下水道課	○橋梁長寿命化修繕事業		施設課	
		○コミュニティバス運営事業			
		○駐車場満空情報提供事業	協働のまち推進課 都市整備課		
26 下水道の整備と普及促進	上下水道課	○駐輪場管理運営事業	都市整備課		
		○給配水施設整備事業	施設課		
		○市内ダム及び浄水施設維持管理業務			
27 産業の振興	建設産業課	○市内配水管及び高所配水池等の維持管理		上下水道課	
		○水道普及促進事業			
06 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり	28 文化遺産の保存と活用	文化財課	○汚水管渠整備事業	建設産業課	
			○雨水幹線整備事業		
			○公共下水道管渠等（汚水施設）の調査・清掃・補修・普及促進		
			○商工会活動支援事業		建設産業課
			○耕作放棄地解消事業		建設産業課
	○市民農園開設事業	建設産業課			
29 観光基盤の整備充実	観光交流課	○史跡地公有化事業	文化財課		
		○文化財収蔵施設建設	文化財課		
		○水城跡整備事業	文化財課		
30 国際交流・友好都市交流の推進	観光交流課	○太宰府発見塾運営事業	文化財課		
		○市民遺産育成事業	文化財課		
		○観光宣伝事業	観光交流課		
07 市民と共に考え共に創るまちづくり	31 市民参画の推進	協働のまち推進課	○観光業内板整備事業	観光交流課	
			○観光客滞在時間等調査事務	観光交流課	
			○太宰府ブランド創造協議会事業	観光交流課	
	32 情報の共有化と活用	総務課	○国際交流関係事業	観光交流課	
○太宰府市自治基本条例（仮称）策定事業			協働のまち推進課		
○行政区活動支援事務			協働のまち推進課		
○地域コミュニティ施設支援事業			協働のまち推進課		
33 市民のための行政運営	経営企画課	○NPO（法人）、ボランティアの育成	協働のまち推進課		
		○情報公開制度運営事業	総務課		
		○シンクライアントシステム構築事業	総務課		
		○新基幹システム構築事業	総務課		
34 広域連携の推進	経営企画課	○広聴広報関連事業	経営企画課		
		○行政評価推進事業	経営企画課		
		○行政改革推進事業	経営企画課		

## ◆財政計画の概要（平成23年度～平成25年度）

この財政計画は、現行税財政制度及び現行施策・事業を前提として、平成23年度予算（6月補正後）をベースに、平成25年度までの一般会計における財政見通しを試算したものです。

なお、この見通しは、現時点で把握しうる範囲で推計したもので、今後の経済情勢や国の財政構造改革及び地方財政対策の動向等を見極めながら適時見直しを行います。

### 1 歳入の推計

#### (1) 市税

現段階で把握できる税制改正以外は現行制度を前提としています。市民税は各種経済指標や人口の増加率、過去の実績等から推計しました。固定資産税については、都市基盤整備の効果や平成24年度評価替えの影響を見込んでいます。

#### (2) 地方交付税・臨時財政対策債

普通交付税については、国の経済動向と財政状況を勘案し、基準財政需要額並びに基準財政収入額を見込み、平成22年度の国勢調査人口70,490人（速報値）を基礎に推計しました。

なお、地方の財源を補てんする臨時財政対策債は平成24年度以降も継続されるものとして推計しています。

#### (3) 国・県支出金

原則として23年度予算額と同額とするが、扶助費など経常的経費に係るものについては過去の実績等から推計しています。

#### (4) その他

その他の歳入項目については、想定される事務事業の収入及び過去の増減率と前年度の実績等を基礎とします。

### 2 歳出の推計

#### (1) 人件費

平成23年度の普通会計職員数を基に、定年退職者及び採用予定者数、再任用職員数を見込んでいます。退職手当は退職予定者数を見込んでいます。

#### (2) 扶助費

原則として新たな事業及び拡充事業は見込まず、平成23年度予算額を基に過去の実績等から推計します。

#### (3) 公債費

既発債の確定償還額に新発債の償還額を見込み、新たな繰上償還及び借り替えは行わないことを前提とし推計します。

#### (4) 投資的経費

普通建設事業費は、実施計画における普通建設事業費の積上げにより推計します。

#### (5) その他の経費

項目毎に過去の実績等により試算しています。物件費、補助費等の一般行政経費については、可能な限り伸びを抑制します。

## 財政計画（平成23年度～25年度）

（単位：千円、％）

区 分	平成23年度		平成24年度			平成25年度		
	計画額	構成比	計画額	構成比	増減率	計画額	構成比	増減率
歳 入 額	20,858,745	100.0	21,092,738	100.0	1.1	22,816,977	100.0	8.2
一般財源	13,167,112	63.1	13,182,902	62.5	0.1	13,196,885	57.8	0.1
地方税	7,630,411	36.6	7,440,561	35.3	△ 2.5	7,434,912	32.6	△ 0.1
地方交付税	3,594,000	17.2	3,647,472	17.3	1.5	3,577,952	15.7	△ 1.9
その他一般財源	1,942,701	9.3	2,094,869	9.9	7.8	2,184,021	9.6	4.3
特定財源	7,691,633	36.9	7,909,836	37.5	2.8	9,620,092	42.2	21.6
国・県支出金	5,430,575	26.0	5,614,549	26.6	3.4	6,452,624	28.3	14.9
繰入金	236,796	1.1	190,768	0.9	△ 19.4	190,768	0.8	0.0
市債	892,500	4.3	1,058,400	5.0	18.6	1,929,400	8.5	82.3
その他特定財源	1,131,762	5.4	1,046,119	5.0	△ 7.6	1,047,300	4.6	0.1
歳 出 額	20,859,045	100.0	21,092,739	100.0	1.1	22,816,978	100.0	8.2
義務的経費	10,490,281	50.3	10,566,191	50.1	0.7	10,657,996	46.7	0.9
人件費	3,018,864	14.5	2,973,261	14.1	△ 1.5	2,930,866	12.8	△ 1.4
扶助費	4,637,221	22.2	4,869,082	23.1	5.0	5,161,226	22.6	6.0
公債費	2,834,196	13.6	2,723,848	12.9	△ 3.9	2,565,904	11.3	△ 5.8
投資的経費	1,488,424	7.1	1,518,197	7.2	2.0	3,079,564	13.5	102.8
その他の経費	8,880,340	42.6	9,008,351	42.7	1.4	9,079,418	39.8	0.8
物件費	4,101,227	19.7	4,093,021	19.4	△ 0.2	3,985,429	17.5	△ 2.6
補助費等	2,704,897	13.0	2,769,212	13.1	2.4	2,872,680	12.6	3.7
その他	2,074,216	9.9	2,146,118	10.2	3.5	2,221,309	9.7	3.5

※その他一般財源に臨時財政対策債を含む。

第五次太宰府市総合計画前期基本計画（第 1 期実施計画）

平成 23 年 6 月発行

編集・発行 太宰府市総務部経営企画課

818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目 1 番 1 号

TEL 092-921-2121

FAX 092-921-1601

E-mail [keiei-kikaku@city.dazaifu.lg.jp](mailto:keiei-kikaku@city.dazaifu.lg.jp)

URL <http://www.city.dazaifu.lg.jp/>